



SK-Electronics CO., LTD.

第11期中間株主通信

平成23年10月1日～平成24年3月31日



株式会社 **エスケーエレクトロニクス**

証券コード:6677

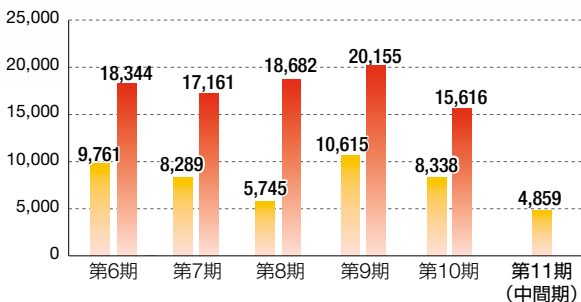
連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights

■ 売上高

■ 中間(第2四半期累計) ■ 通期

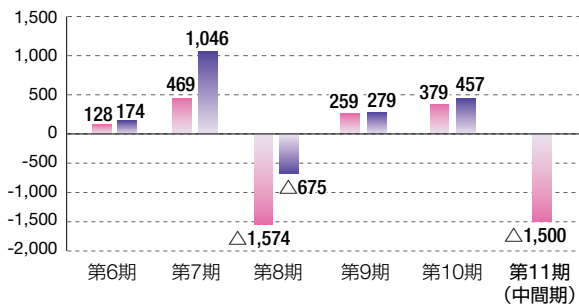
(単位:百万円)



■ 営業利益(△損失)

■ 中間(第2四半期累計) ■ 通期

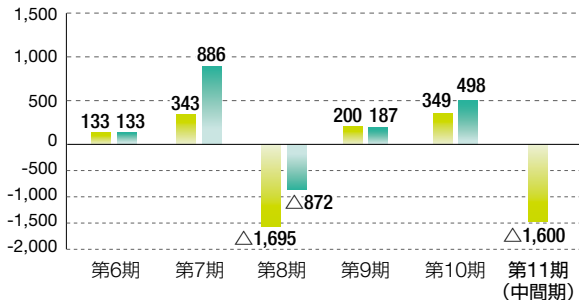
(単位:百万円)



■ 経常利益(△損失)

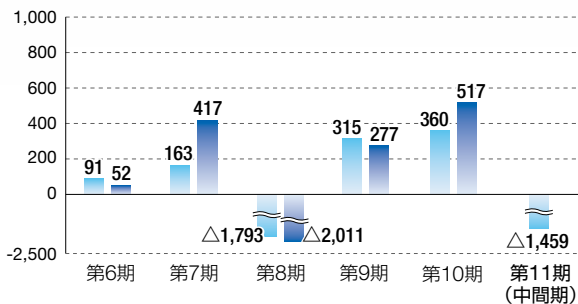
■ 中間(第2四半期累計) ■ 通期

(単位:百万円)



■ 四半期(当期)純利益(△損失)

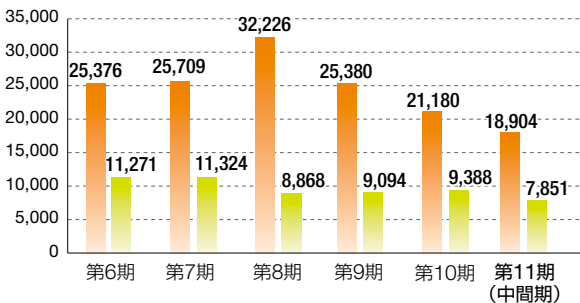
(単位:百万円)



■ 総資産・自己資本

■ 総資産 ■ 自己資本

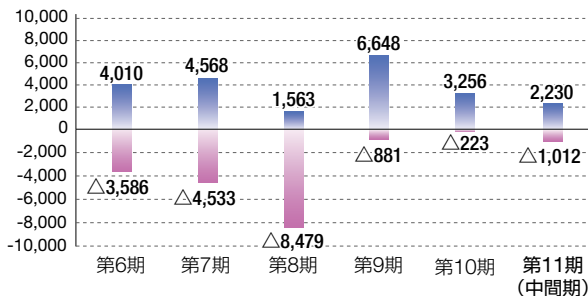
(単位:百万円)



■ キャッシュ・フロー

■ 営業活動 ■ 投資活動

(単位:百万円)



大型総合フォトマスク事業の概況

Comprehensive Large - Format photomask Business

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また平素より当社に対しまして格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社グループ第11期中間期(第2四半期連結累計期間)の業績をご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月



代表取締役社長

A handwritten signature in black ink, consisting of stylized Japanese characters.

上半期を振り返って

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州諸国の債務不安問題の深刻化や、堅調に推移していたアジア新興国を中心とした成長が鈍化するなど、景気の減速感が強まりました。

わが国経済においては、東日本大震災の影響から持ち直しの動きが見られ、為替においても円高から円安に振れてきているものの、原油価格の上昇などを背景として、依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻く

フラットパネルディスプレイ業界の状況について

当第2四半期連結累計期間におけるフラットパネルディスプレイ業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末の販売好調により、中小型液晶パネル市場は前期に引き続き活況となっておりますが、大型液晶パネルにつきましては、欧米や日本をはじめとしたテレビ販売の低迷により、液晶パネルメーカーおよびテレビメーカーの収益は大変厳しい状況となりました。

また、当社グループの主要顧客である各液晶パネルメーカーにおいては、海外企業との業務資本提携や国内部材メーカーとの統合、組織の再編を含む構造改革、経営陣の交代が発表されるなど、フラットパネルディスプレイ業界は大きく変化いたしました。

上半期の当社グループ業績について

そのような状況の中、特にスマートフォンやタブレット端末向けの第8世代以下の中小型フォトマスクの需要が上期を通して堅調に推移しました。加えて 付加価値の高い多階調フォトマスクについても今年に入ってから徐々に需要は増え始めましたが、テレビ用に使用される比較的大型のフォトマスクは、量産用・開発用供に著しく需要が減少しました。

また、当社売上げの大きなウエイトを占める第10世代用フォトマスクにつきましては、上期に需要を想定していた多くの案件が下期以降にずれ込む結果となり、売上を伸ばすことができませんでした。

このように売上が減少する中、当社グループでは役員報酬の減額や従業員の勤務体制の見直しをはじめとした人件費の削減、設備投資の原則凍結や研究開発費の圧縮など固定費節減の諸施策を実施することに加えて、主要材料をはじめとするあらゆる材料のコスト削減を進めることで収益の確保に努めました。

その結果、当社グループの連結業績につきましては、売上高48億59百万円(前年同期比41.7%減)、営業損失15億円(前年同期は営業利益3億79百万円)、経常損失16億円(前年同期は経常利益3億49百万円)、純損失14億59百万円(前年同期は純利益3億60百万円)となり、前年同期と比べ大幅な減収減益となりました。

▶ 上半期連結決算の概要

(単位:百万円)

科目	平成23年9月期	平成24年9月期	前上期比 (%)
	上期	上期	
売上高	8,338	4,859	△41.7%
営業損益	379	△1,500	-
経常損益	349	△1,600	-
当期純損益	360	△1,459	-

なお、通期の業績および配当予測につきましては、下期は第10世代用フォトマスクの売上が回復するとの見込みから、平成23年11月9日に公表いたしました「平成23年9月期決算短信」から変更ありません。

▶ 第11期通期連結業績予想

(単位:百万円)

科目	第10期(実績) (平成23年9月期)	第11期(予想) (平成24年9月期)
売上高	15,616	15,000
営業利益	457	100
経常利益	498	100
当期純利益	517	70
1株当たり配当金	1,300円 (うち記念配当300円)	1,000円

その他のトピックス

Other Topics

当社が上半期に実施したIR活動の一部についてご報告いたします。

個人投資家説明会の開催

上半期は地元京都にて説明会を開催いたしました。

多数の個人投資家の皆様にご参加頂き、石田社長が会社概要、製品、強みについて説明を行いました。

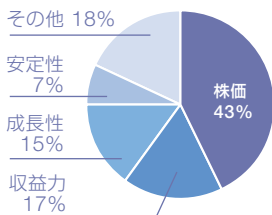
(京都・12月)



株主様アンケート結果

※ご回答頂いた株主様の数:466名(回答率6.7%)

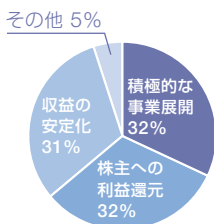
Q.「当社に対して最も不満に感じていること」



「当社に対して最も不満に感じていること」については、「株価」とご回答いただいた割合が一番多く(43%)、

当社といたしましては、業績改善による企業価値向上により、株主の皆様のご期待にお応えして参りたいと存じます。

Q.「今後、当社に最も期待することを選択してください」



「今後、当社に最も期待すること」については、積極的な事業展開(32%)、株主への利益還元(32%)収益の安定化(31%)、とご回答いただいた割合が共に3割を超えております。

当社といたしましては、引き続き収益の安定化を含め株主様への継続した利益還元に努めてまいります。

ご意見・ご要望(抜粋)

- 業績回復と競争力をつけて株価の上昇を期待します。
- 京都の企業らしく堅実に成長してほしい。(独自の技術開発)
- 新社長のリーダーシップを期待します。
- 積極的に新事業を展開し、収益の増強して下さる様熱望します。

中間(第2四半期)連結財務諸表の概要

Summary of Consolidated Financial Statements

▶ 中間(第2四半期)連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第11期中間期 (平成24年3月31日)	第10期 (平成23年9月30日)	第10期中間期 (平成23年3月31日)
【資産の部】			
流動資産	1 8,966	10,726	10,927
固定資産	9,937	10,453	12,317
有形固定資産	2 9,325	10,091	11,779
無形固定資産	136	137	173
投資その他の資産	476	224	363
資産合計	18,904	21,180	23,245
【負債の部】			
流動負債	6,940	7,140	8,029
固定負債	3,154	3,398	4,302
負債合計	3 10,095	10,539	12,332
【純資産の部】			
株主資本	8,461	10,068	9,911
資本金	4,109	4,109	4,109
資本剰余金	4,335	4,335	4,335
利益剰余金	65	1,671	1,514
自己株式	△ 48	△ 48	△ 48
評価・換算差額等	△ 610	△ 679	△ 421
その他有価証券評価差額金	100	53	97
為替換算調整勘定	△ 710	△ 732	△ 518
少数株主持分	957	1,252	1,422
純資産合計	8,809	10,641	10,913
負債及び純資産合計	18,904	21,180	23,245

Point 1

主に受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

Point 2

主に有形固定資産の減価償却進行による減少であります。

Point 3

主に長期借入金の返済による減少であります。

▶ 中間(第2四半期累計)連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第11期中間期 (平成23年10月1日から 平成24年3月31日まで)	第10期中間期 (平成22年10月1日から 平成23年3月31日まで)	第10期 (平成22年10月1日から 平成23年9月30日まで)
売上高	4 4,859	8,338	15,616
売上原価	5,012	7,042	13,253
売上総利益又は売上総損失(△)	△ 152	1,295	2,362
販売費及び一般管理費	1,347	916	1,904
営業利益又は営業損失(△)	5 △ 1,500	379	457
営業外収益	36	46	174
営業外費用	136	75	134
経常利益	△ 1,600	349	498
特別利益	102	106	110
特別損失	0	21	28
税金等調整前四半期純利益	△ 1,497	434	580
法人税、住民税及び事業税	9	36	43
法人税等調整額	-	-	△ 16
少数株主損益調整前四半期純利益	△ 1,507	397	553
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 48	36	35
四半期純利益	△ 1,459	360	517

▶ 中間(第2四半期累計)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	第11期中間期 (平成23年10月1日から 平成24年3月31日まで)	第10期中間期 (平成22年10月1日から 平成23年3月31日まで)	第10期 (平成22年10月1日から 平成23年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,320	2,502	3,256
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,012	△ 141	△ 223
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 541	△ 2,311	△ 3,311
現金及び現金同等物に係る換算差額	109	39	△ 57
現金及び現金同等物の増減額	876	89	△ 336
現金及び現金同等物の期首残高	2,551	2,838	2,838
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増減額	-	-	50
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,427	2,927	2,551

Point 4

主にTVを中心とする大型パネル用フォトマスクの受注が低調であったことによるものであります。

Point 5

主に売上高の大幅減少に起因するものであります。

会社・株式の概況 (平成24年3月31日現在)

Corporate Overview / Investor Information

■ 会社概要

社名	株式会社エスケーエレクトロニクス SK-Electronics CO.,LTD.
設立	平成13年10月1日
資本金	4,109,722千円
本社	〒602-0955 京都市上京区東堀川通り 一条上ル豊富田町436番地の2 TEL : (075)441-2333(代) FAX : (075)441-4291
従業員数	255名(連結)
事業内容	大型総合フォトマスク事業

■ 事業所

京都工場	(京都府久世郡)
滋賀工場	(滋賀県甲賀市)
東京営業所	(東京都港区)

■ 海外子会社

頂正科技股份有限公司(Finex CO., LTD.) (台湾)
……大型フォトマスクの製造・販売
SKE KOREA CO., LTD. (韓国)
……大型フォトマスクの販売
愛史科電子貿易(上海)有限公司(SK-Electronics Shanghai Co.,Ltd.) (中国)
……大型フォトマスクの販売支援

■ 取締役および監査役

取締役会長	石田 敬輔	取締役	塩尻 和也
代表取締役社長	石田 昌徳	取締役	野上 良忠
常務取締役	古田 一臣	監査役(常勤)	藪内 清視
常務取締役	藤原 英博	監査役	榮川 和広
取締役	前野 隆一	監査役	堀 修史

■ 株式の状況 (平成24年3月31日現在)

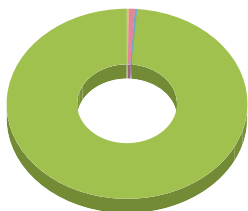
発行可能株式総数	327,600株
発行済株式の総数	113,684株
株主数	6,682名

■ 大株主

株式会社写真化学	7,751株(6.81%)
石田敬輔	7,522株(6.61%)
株式会社ニコン	5,684株(4.99%)
株式会社京都銀行	3,562株(3.13%)
株式会社みずほ銀行	3,262株(2.86%)
大日本スクリーン製造株式会社	3,150株(2.77%)
石田昌徳	3,006株(2.64%)
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,512株(2.20%)
株式会社りそな銀行	2,512株(2.20%)
日本生命保険相互会社	2,512株(2.20%)

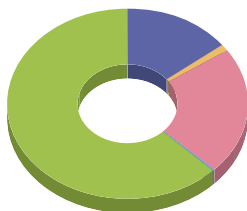
■ 所有者別株式分布

〈株主数別〉



金融機関	10名	0.15%
証券会社	16名	0.24%
その他国内法人	65名	0.97%
外国法人等	12名	0.18%
個人その他	6,579名	98.46%

〈所有株式数別〉



金融機関	16,690株	14.68%
証券会社	1,280株	1.13%
その他国内法人	24,493株	21.54%
外国法人等	466株	0.41%
個人その他	70,755株	62.24%

■株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
配当金受領株主確定日	毎年9月30日 (なお、中間配当を実施するときは毎年3月31日といたします。)
基準日	定時株主総会については毎年9月30日 (その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (公告掲載URL http://www.sk-el.co.jp/top.html)
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417 (受付時間 土・日・祝祭日を除く9時～17時)
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
上場証券取引所	大阪証券取引所(所属JASDAQ)

【株式に関する住所変更等のご照会およびお届出について】

株式に関するお手続き(届出住所・姓名などの変更、配当金の振込方法、払込先の変更など)のご照会およびお届出につきましては、証券会社での口座開設の有無に応じて、以下のいずれかの窓口にご連絡ください。

○証券会社で口座を開設されている株主様

当該証券会社にご連絡ください。

○証券会社で口座を開設されていない株主様

三井住友信託銀行にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様のご所有株式は、三井住友信託銀行に開設された口座(特別口座)に記録されております。

特別口座の詳細につきましては、上記の三井住友信託銀行の電話照会先にお問い合わせください。